

《担当者名》平 典子 [hiran@hoku-iryo-u.ac.jp]

【概要】

緩和ケアを必要とするがんサバイバーと家族の状況、および社会の動向を鑑み、緩和ケアの実践において基盤となる主要概念、理論の活用と課題について探求する。

【学修目標】

1. 緩和ケアの概念および目標を説明できる。
2. 各自が選択した緩和ケアの中心概念について、定義、概念を説明するキーワードを説明できる。
3. 各自が選択した緩和ケアの中心概念について、実践への適用を説明できる。
4. 緩和ケアの普及を目指した教育に関して提案できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1 }	緩和ケアの概念と目標	1) 緩和ケアに関する研究論文から、これまでの歴史の変遷を整理する	平
2			
3 }	緩和ケアにおける中心的概念の探求	1) 緩和ケアにおける中心的概念を整理し、自身の関心領域と関連させ探求する	平
6			
7 }			
8			

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

プレゼンテーション・ディスカッション等により総合的に評価する(100%)。

【教科書】

適時紹介する

【学修の準備】

単元に関連する文献を熟読し臨む。